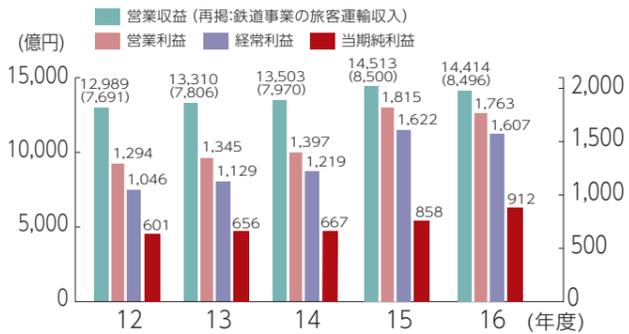


データ集

1 財務

■経営成績(連結)



■鉄道事業の旅客運輸収入内訳



■財務状態(連結)

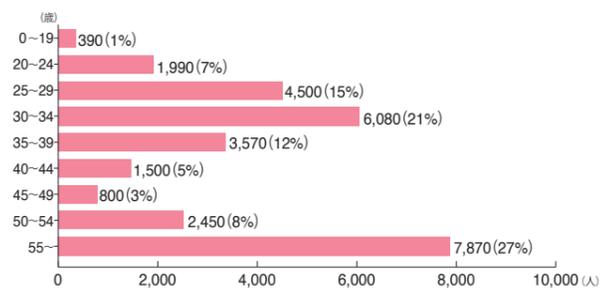
	2016年度	2015年度	2014年度	2013年度	2012年度
資産合計	30,078	28,431	27,864	26,878	26,137
負債合計	19,752	19,168	19,397	18,805	18,455
(再掲:長期債務)	(10,379)	(10,018)	(10,042)	(9,807)	(9,830)
純資産合計	10,326	9,263	8,467	8,073	7,681

■経営指標(連結)

	2016年度	2015年度	2014年度	2013年度	2012年度
EBITDA (億円)	3,391	3,381	2,893	2,885	2,903
ROA (%)	6.0	6.4	5.1	5.1	4.9
ROE (%)	10.0	10.2	8.4	8.6	8.3

2 人材・働きがい(単体)

社員の年齢構成 2017年4月1日現在



労働者に占める女性の割合(管理職、役員それぞれについて)

職種	割合
全体	11%
管理職	2%
役員	2%

有給休暇取得率

全体	81%
----	-----

採用者数の推移



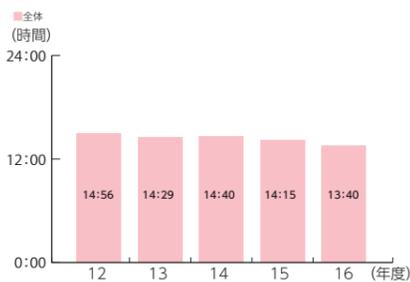
女性社員および新規採用数の推移



採用数に占める女性の割合



平均残業時間



育児休職適用数の推移



3 地球環境

■環境会計(2016年度)

分類	公害防止コスト	地球環境保全コスト	資源循環コスト	管理活動コスト	研究開発コスト	社会活動コスト	環境補償対応コスト
投資額	2.8	470	0.7	0	0	0	0
費用額	2.9	3.5	129.6	0.9	13.1	0.1	1.7

■環境負荷

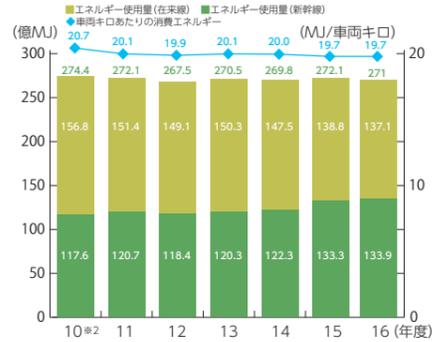
項目	数量	項目	数量
電気	31.4億kWh [3.8億kWh]	使用済み資材発生量(設備工事)	152.1千t
軽油	26,166kℓ [175kℓ]	リサイクル量	142.9千t (94%)
灯油	3,552kℓ [136kℓ]	使用済み資材発生量(車両)	14.3千t
A重油	1,200kℓ [1,380kℓ]	リサイクル量	13.0千t (92%)
ガソリン	1,129kℓ [968kℓ]	駅ごみ・列車ごみ総発生量	12.3千t
都市ガス	213万m³ [1,696万m³]	うち、資源ごみ発生量	5.4千t
プロパンガス	273t [24t]	資源ごみのリサイクル量	5.3千t (98%)
水(上水道)	377万m³ [294万m³]	二酸化炭素*2	193.3万t-CO2
水(地下水・工業用水・循環処理水*1)	0.95万m³	排水*3	772万m³
A4コピー用紙	1.7億枚 [1.9億枚]	産業廃棄物排出量*4	3.53万t [46.6万t]

[]内は連結子会社などのグループ会社の数値(別掲)
 ※1 水(地下水・工業用水・循環処理水)については、大阪駅や車両所など技術的に計測可能なものに限って掲載しています
 ※2 二酸化炭素排出量の算出については「エネルギーの使用の合理化に関する法律(省エネ法)」および「地球温暖化対策の推進に関する法律(温対法)」に定める算出方法で計算しています
 ※3 排水については、「河川への放流水」および「下水道への排水」など技術的に計測可能なものに限って掲載しています
 ※4 グループ会社の排出量についてはJR関係工事の請負により発生したものを含みます

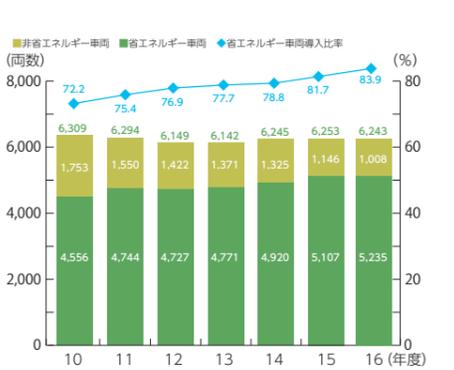
事業活動におけるエネルギー使用量とCO2排出量*1の実績



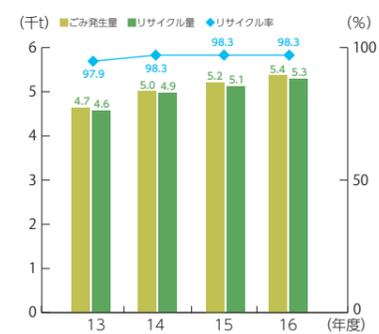
列車運行エネルギーと車両キロあたりの消費エネルギーの推移



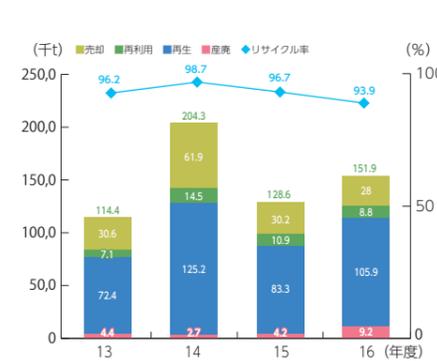
省エネルギー車両の導入推移(営業車)



駅ごみ・列車ごみ(資源ごみ)のリサイクル状況の推移



鉄道資材における3Rの状況(設備工事)



鉄道資材における3Rの状況(車両)

